

まち 駅前には歩いて たのしいか？

2025年
9月23日(祝・火)

参加無料
要申込み

来場者限定！
北山創造研究所監修
那須塩原のまちづくり
ビジョンブックを
特別プレゼント！

12:30 開場 / 13:30～17:00

場所：三島ホール 那須塩原市東三島 6 丁目 337 番地

パネリスト

ファシリテーター



北山創造研究所
代表取締役
北山 孝雄



照明デザイナー ICON 代表
フランス照明デザイナー協会 ACE 副会長
石井 リーサ 明理



国土交通省都市局都市環境課
課長補佐
今 佐和子



那須塩原駅周辺
まちづくり協議体
相馬 祐香



那須塩原市長
渡辺 美知太郎



北山創造研究所
プランナー
村田 洋一

第1部【13:40～15:05】

基調講演 1「北山創造研究所のまちづくり あの手この手」(北山孝雄・村田洋一)
基調講演 2「世界から見るまちの灯りと暮らし」(石井リーサ明理)

第2部【15:25～16:55】

パネルディスカッション「歩いてつくるまちと暮らしの価値」

▶定員 400 人※定員になり次第、締め切り。

▶申込期限 9 月 10 日(水)

▶申込方法 右の二次元バーコードを読み取り、応募フォームから申し込み(電話も可)

【主催】那須塩原市【申し込み・問い合わせ】那須塩原駅周辺整備室 ☎0287(73)5175

Google Form



● Scene2 かつて車道だった東那須野大通りの一部が公園のような空間となり、休んだり体操をしたり、家でも職場でもない「サードプレイス※」が広がっている。車のエンジン音より先に聞こえるのは、風で木々が揺れる音と、子どもたちのはしゃぐ声。 ※自宅や職場とは異なる心地よく過ごせる「第3の場所」



● Scene3 公園のような空間から那須連山を眺めた風景。夕暮れ時に、多種多様な人々がオープンスペースで憩う。隣接する民有地内にある施設が、人の循環や交流を生む拠点になっている。これまでも共存してきた那須連山を望む風景が人々の生活の一部になっている。

6つの提言－未来を動かす羅針盤

協議体での議論で出された様々な意見・アイデアを集約し、今後のまちづくりに向けた提言としてとりまとめました。詳細はレポート本文をご覧ください。

1

ウォーカブルで
暮らしやすい
駅前の実現

2

官民連携で相乗
効果を生む土地
利用の推進

3

日常的に人が集
うサードプレイ
スづくり

4

那須エリアの魅
力を伝える都市
ブランディング

5

世界でここにし
かないシンボ
リックな駅前
※象徴的な

6

ゼロから立ち上
げる民間発意の
まちづくり

なす ゼロイチ
nasu0/1

那須塩原駅前を舞台にした“フェイクドキュメンタリー”マンガを公開中！

現実×フィクションが交差しながら、まちづくりの舞台裏をコミカルに描く那須塩原発のマンガ。駅周辺まちづくりで展開されるストーリーを、漫画家のイッテツさんが観察し描いていきます。まちづくり協議体の様子なども取り上げられる予定です。

※無料で読めます。スマホでサクッとどうぞ！
○読んだら「いいね」&シェアで応援！
○感想コメントも大歓迎。あなたの声が次回話に反映される…かも？

第1話はこちら▶

